

10月31日 地域連携のハロウィン企画



ときわ東保育園と東風平中学校PTAが企画したハロウィンイベントが行われました。生徒たちにサプライズで、仮装した先生やPTA役員、保育園児が登場しお菓子を配布しました。

例年のハロウィンと違い、地域の保育園も一緒に盛り上がりました。参加した先生は



「イベント後の授業も集中していたのが生徒のすごいところです」と話しました。

10月30日 汗水節の心 絵本で子ども達に



汗水節の里宣言10周年記念事業実行委員会は、子ども絵本「仲本稔ものがたり」を町教育委員会や保育園・こども園へ70冊と解説CDを寄贈しました。



屋宜宣行会長は「汗水節の普及啓発のために、子どもたちにも分かりやすく親しんでもらうため、ぜひ日頃のよみきかせに活用してほしい」と話しました。

10月3日 工業生×小学生 交流授業



南部工業高校は、新城小学校5年生を招き、情報教育の一環として体験交流会を行いました。今年は電気科と建築設備科で交流が行われ、電気科ではプログラミングやミニ相撲ロボット等の課題研究作品体験、高圧実習装置見学、建築設備科では木工コースターづくりや塩ビパイプ制作体験、冷凍庫体験が行われました。

児童にとって普段学校で体験できない事に興味津々で取り組んだり、高校生にとっては日頃学んだ知識を教える側になり、お互いに良い刺激を受けた交流会となりました。

9月27日 百歳の輝き祝う日



長寿の祝意を伝えるため今年度百歳を迎える伊礼表ウメさんに新垣町長が表敬訪問を行いました。

大勢の家族から見守られている中で国、県、町からの祝状の読み上げと祝品の贈呈に伊礼表さんは大変喜んでおられました。

長寿の秘訣は日々の運動だと話され、贈呈後にカチャーシーが始まった際に拍手をして喜んでいる姿が印象的でした。

今年度、八重瀬町で百歳を迎える方は14名いらっしゃいます。ご長寿おめでとうございます。



11月2日 青年とこどもの熱演!伝統エイサー舞う



東風平陸上競技場で第16回八重瀬町青年エイサー祭りが開催されました。前半に富盛・志多伯・東風平のこどもエイサーと町出身シンガー大城友弥さんのミニライブ、後半に富盛エイサー同好会・安里青年会・新城青年会・東風平青年会・ぐしちゃん青年会のエイサーが披露され、大盛況に終わりました。

10月28日 ゲートボールで地域交流の輪



後原公民館で八重瀬町社会福祉協議会主催の交流会が開催されました。雨天のため交流競技をポッチャに変更し、情報交換等のコミュニケーションの円滑化を図るとともに、地域福祉の向上と健康づくりを支援することを目的に、今年度2回目の開催になりました。

普段はゲートボールが好きな方が競技を通して他の字民の方々との交流の場となっており、今回参加した12名のほとんどが初めてポッチャに触れ、互いにアドバイスしながら楽しい交流となりました。

10月21日 東大生が語る進路のヒント



県出身の東京大学生で構成される団体ALPHAの伊礼漢さん・津波克樹さんを招き、具志頭中学校で講演会が開かれました。

日本最高峰の大学に通う同郷の学生の話を聴くことで、生徒が自分の将来や進路を考え、将来を見据えた学校生活を送れるきっかけとなることを目的に、先生たちのサポートのもと生徒が講演会を運営しました。

伊礼さんや津波さんは「選択の幅を広げるために様々なことに挑戦すること」「常日頃から物事を疑問視し答えを導く考えを身につけること」が大切だと話しました。